



# 福祉のイメージを変える 生き方に寄り添った事業

株式会社フォーオールプロダクト 代表取締役

石丸徹郎

ありのままの  
長所を生かし  
働く仕組みを  
一からつくる

淡く温かみのある色使いと、力の抜けた軽やかな線。特徴的なイラストが描かれたポーチや小物入れなどを、雑貨店で見かけたことがある人もいるのではないのでしょうか。そうしたオリジナル商品の企画から開発、生産、販売までを一貫して手掛けるのが、長崎大学経済学部出身の石丸徹郎さんが佐世保市で運営する事業所のスタッフたち。石丸さんは、障がい者就労支援事業に取り組む会社「フォーオールプロダクト」と関連する

自分らしい  
働き方を尊重する  
クリエイティブな  
福祉事業

経済学部時代は、自由な時間にさまざまなアルバイトをしていたそうですね。

事業所の代表を務めています。「会社は訓練事業所という位置付けですが、特定の業務だけを障がいのあるスタッフが担当するのはなく、プロジェクトごとにチームを編成して、幅広い業務を分担しながら行っています。大切にしているのは、働き方や仕事の生み出し方を工夫すること。最初に本人の得意なことを丁寧に聞き取り、仕事として成り立つ仕組みをみんなでつくり出します。そこで結果が出れば成功体験にもつながりますし、挑戦のハードルが下がるところで活動の幅がどんどん広がっていきます」。

一般的には賃金の差がほとんど生じない時給制の事業所が多数を占めますが、石丸さんの事業所では、技術の向上に応じて賃金が上

「世の中にどんな仕事があるのかわりたくて経済学部を選んだこともあり、お寿司屋さん、ボーリング場、パチンコ店など、講義以外の時間はとにかくいろいろなアルバイトをしました。ただ、当時は進路が不明確で、起業に対しても高いハードルを感じていました。ですから、稼いだお金は将来の事

がる評価制度を導入しているそうですね。

「あくまでその人の目指す就労スタイルに合わせたものですが、きちんと努力した分が成果として反映されることを重視しています。仕事を通じての安定した収入は、周囲に認めてもらう要因にもなりますし、経済的に自立できれば今後の進路の選択肢も増えます。そうした環境を整えるために、開発した商品のプロデュースや企業コラボを請け負う会社も設立しました」。

今年、コーヒーマシンやチェーンのコメタ珈琲店で販売されている豆菓子のパッケージに、事業所でデザイン活動をされている方の作品が選ばれました。一般のデザイン公募も含め

業資金にするわけでもなく、大学生らしく遊んで使いましたね。いろいろな職場を経験し、物怖じせず人と話せるようにはなりました」。卒業後は一般企業に就職するも体調を崩して退職。そこから起業して個人事業を始めたそうですが、福祉事業との出会いについて聞か

での選考だったそうですね。商品を販売する際も、福祉事業という部分を前に出さず、純粋なモノとしてのデザインや使い勝手を打ち出しているように感じます。

「以前から、商品の第一印象をあえて『福祉』にする必要はないと考えています。僕は眼鏡がないと車を運転できないほど視力が低いんですけど、普通はそれを初対面の人にいきなり話しませんよね。福祉事業も同じように、商品の入り口として優先的に伝えることではないと思います。弊社が手掛ける国産ハンモックの工房は、お客様から見えるようになって

「福岡でイベント制作会社を営んでいた三十歳の頃、引きこもりの子どもを支援するプロジェクトに半年間関わったことがきっかけです。自分にとって福祉の仕事は、とてもクリエイティブだと感じています。その人の人生や生き方に寄り添い、仕事を一緒にやって生み出すには、土台となる仕組み

からつくり上げる必要があります。そして目の前の人が徐々に活躍していく姿を見ると、なんだか本質的なところをグッとつかまれたような感覚があつて。そうした経験から、地元の佐世保市で一から福祉事業の会社をスタートさせました」。

障がいのある方の長所をビジネスにつなげるという視点は、最初から大事にしていたのでしょうか。「はい。いまは誰もが仕事に対して自己主張できる時代であつて、大切なのは、自分らしい働き方で利益を生み出すこと、そして本人が働くことに生き甲斐を感じられることだと思います。だからこそスタッフのやりたい気持ちを尊重しながら、みんながアイデアを出し合つてビジネスにつなげています」。

その人のありのままを認めるだけでなく、社会で生き抜く力を育て、広げていく場所。そこには常識にとられない柔軟な発想で仕組みを考える石丸さんの視点と、周りを巻き込むあたたかな人柄がありました。



いしまる てつろう  
長崎県佐世保市出身。  
長崎大学経済学部卒業。  
2011年に障がい者就労支援事業を行う株式会社フォーオールプロダクトを設立。その後さまざまな事業所や関連会社の運営に携わり、障がいのある方一人一人に合わせた働き方を生み出している。



商品は多種多様で、どれもつくり手の個性と高い技術が感じられるデザインばかり。